

スポーツ推進計画に基づく事業の展開（案）（1 / 3）

基本施策	事業名	概要
I だれもがいつでも楽しめるスポーツ		
1 総合型地域スポーツクラブによる基盤づくり	○スポーツ支援センター事業（くらし創造部）	・市町村、クラブに対する訪問、相談、啓発活動を強化し、総合型地域スポーツクラブによる交流大会の実施や学校運動部活動との連携等、クラブの活動内容を充実。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○夏休み大和っ子スポーツウイーク（教育委員会）	・運動習慣へのきっかけづくり、親子のコミュニケーション促進のため、夏休みに様々なスポーツ体験ができる場を提供。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○奈良県中学校総合体育大会の開催 ○奈良県高等学校総合体育大会の開催（教育委員会）	・学校教育の一環として多数の生徒が参加するスポーツ実践の機会を設けることにより県内中・高等学校における部活動の活性化を図るとともに、体力の向上や健康を保持増進する態度を身につけられるよう、県内中・高等学校生徒に向けて開催。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○子ども駅伝大会開催事業（くらし創造部）	・子どもの体力向上や心身の健全育成を図るため、小学生を対象とした、県内市町村対抗の駅伝大会を開催。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○県民交流リレーマラソンの実施（くらし創造部）	・県民の体力向上を図り市町村間の交流や家族の絆を深めるため、県民交流リレーマラソンを実施。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○ならスポーツフェスティバル開催事業（くらし創造部）	・広く県民が参加しスポーツの楽しさや喜びを体験する場を提供。 ・総合開会式、県民体育大会及び県レクリエーション祭で構成。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○ラジオ体操による健康づくり（くらし創造部）	・総合型地域スポーツクラブによる、ラジオ体操を活用した健康づくりを実施。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○高齢者スポーツ文化交流大会開催事業（健康福祉部）	・健康長寿日本一を目指し、高齢者スポーツ活動等の励みや発表の場となる高齢者スポーツ大会を開催。
2 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	○健康ステーション設置促進事業（健康福祉部）	・誰でも気軽に健康づくりを開始・実践できる地域の拠点「健康ステーション」を設置する。
3 障害者の運動・スポーツの推進	○障害者スポーツフェスティバル開催事業（健康福祉部）	・障害のある人となない人が共に軽スポーツ等を楽しむ機会をつくり、スポーツを通じた交流の促進を図る。
3 障害者の運動・スポーツの推進	○奈良県障害者スポーツ大会開催事業（健康福祉部）	・県民の障害者スポーツに対する理解を深め、障害者の社会参加の促進を図るため、障害者が参加する競技大会を開催。
3 障害者の運動・スポーツの推進	○全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業（健康福祉部）	・競技等を通じてスポーツの楽しさを体験し他府県の障害者等との交流を深めることを目的に開催される、全国の障害者が一堂に集まる大会に選手団を派遣。
3 障害者の運動・スポーツの推進	○障害者スポーツボランティア人材バンク運営事業（健康福祉部）	・障害者のスポーツ活動を指導・支援し、障害者の特性等を理解するボランティアリーダーを養成。
4 スポーツを支える環境づくり	○地域トレーニングセンター機能構築事業（くらし創造部）	・奈良県におけるトップアスリートの育成のため、スポーツドクター等による研究会を設置し、県としてどのような種目が強化できるかなどを研究。

スポーツ推進計画に基づく事業の展開（案）（2 / 3）

基本施策	事業名	概要	
II 地域で楽しむスポーツ	1 参加型スポーツイベントの実施	○「奈良マラソン2014」開催支援事業（くらし創造部）	・スポーツの楽しさを伝えるとともに、マラソン愛好家の増加によるスポーツ人口の底辺拡大と「冬の奈良のスポーツイベント」として実施。
		○山岳グランfond in 吉野（くらし創造部）	・サイクルスポーツ及び奈良県南部・東部地域の振興を図るため、これらの地域の地勢等を活かしたスポーツイベントを開催。
		○ヒルクライム大台ヶ原since2001（くらし創造部）	
		○ツアー・オブ・奈良・まほろば（くらし創造部）	
	2 スポーツツーリズムの推進	○【新】紀伊半島三県サイクリングイベントの実施（くらし創造部）	・三県の霊場（吉野山、高野・熊野、伊勢神宮）や名所をサイクリングで走破するイベントの実施
		○【新】奈良県南部の地勢を活かしたアウトドアスポーツイベント（くらし創造部）	・奈良県南部地域の地勢を活かし、川上村大滝ダムにおいてトライアルカーニバルイベントを開催。
		○紀伊半島三県クラブスポーツ大会普及事業（くらし創造部）	・三重、奈良及び和歌山県が連携し、クラブスポーツ大会を開催。（なぎなた、女子サッカー、レスリング）
		○自転車走行空間整備事業（県土マネジメント部）	・延長約600kmに及ぶ広域的な自転車利用ネットワークを自転車利用者が安全・快適に走行できるよう、広域案内誘導サイン等を整備。
		○自転車利用促進事業（県土マネジメント部）	・自転車による広域的な周遊観光を促進するため、広域レンタサイクルの実施など自転車利用環境の充実や、サイクリングマップの作成など情報発信の充実に向けた取組等を実施。
		○小辺路等活用ツアーイベント事業（地域振興部）	・小辺路を活用したツアーイベント「小辺路トレイルジャーニー」の開催を支援。
		○【新】「弘法大師の道」魅力発掘事業負担金（地域振興部）	・青年期の弘法大師が歩いた吉野山～高野山を繋ぐ道を観光資源としてPRするために、道を活用したトレイルランニングイベントを支援。
	3 スポーツを支える新たな基盤整備	○スポーツボランティアの育成とリーダー組織の検討（くらし創造部）	・地域のスポーツ活動やイベント運営に関わるスポーツボランティアの養成のほか、リーダー組織の検討を実施。
		○スポーツコミッション等、民間レベルによる推進体制の構築検討（くらし創造部）	・スポーツツーリズムによる地域の活性化を目的とするスポーツコミッション等、民間レベルによる推進体制の構築検討を実施。

スポーツ推進計画に基づく事業の展開（案）（3 / 3）

基本施策	事業名	概要	
III あこがれ・感動を生むスポーツ			
	1 競技力の向上	○【新】(仮)奈良県トップアスリート育成検討会の設置（くらし創造部）	・奈良県にゆかりのあるメダリストへのインタビュー内容を基に、トップアスリートの育成方法等について検討する育成検討会を設置等
		○トップアスリート育成支援事業（くらし創造部）	・（公財）奈良県体育協会が競技団体等に対して行う競技力の向上支援に対する補助。
		○国民体育大会派遣事業（くらし創造部）	・国民体育大会に選手団を派遣。
		○「まってる！花園」開催事業（くらし創造部）	・「全国高校ラグビー大会」に参加しているチーム等を招聘し、強化試合と交流練習会を実施。 ・橿原公苑陸上競技場や県内高校を会場として開催。
	2 トップアスリート等との連携によるスポーツの推進	○トップアスリート活用事業（くらし創造部）	・スポーツを始めるきっかけづくりのため、子どもを対象としたトップアスリートとの交流イベントやスポーツ教室を開催。
		○プロスポーツなどの試合誘致（くらし創造部）	・プロ野球ウエスタンリーグや女子プロ野球、女子サッカーやプロバスケット等、プロスポーツの試合、大学や社会人大会等の誘致を推進。
	3 プロスポーツなどの観戦の機会づくり	○【新】県内プロバスケットチームを活用したスポーツ振興（くらし創造部）	・起業支援型地域雇用創造事業（緊急雇用）を活用し、「バンビシャス奈良」によるバスケットボール教室や県特産品のPR活動等を実施
		○【新】プロスポーツ支援事業（くらし創造部）	・奈良県初のプロスポーツチームである「バンビシャス奈良」の経営安定化に向けた支援
		○【新】プロスポーツ観戦機会づくりの推進（くらし創造部）	・受贈を受けたオリックスバファローズの年間シート観戦券等を利用し、子ども、高齢者、障害者等の野球観戦を実施
IV スポーツ環境の整備			
	1 身近な公共施設等の活用	○橿原公苑におけるナイトランの実施（くらし創造部）	・だれもが気軽に競技施設を利用できるよう、橿原公苑陸上競技場のトラックを夜間一般開放。
		○まほろば健康パークにおけるサイクリングステーションの整備（県土マネジメント部まちづくり推進局）	・だれもが気軽にサイクリングに親しめるよう、サイクリングステーションを整備。県内で設定されているサイクリングルートとあわせて活用。
		○学校周辺道を活用したジョギング道の整備検討（くらし創造部）	・県立高等学校周辺道を活用し、ジョギング道の整備などを検討。
		○地域教育力サミット「スポーツの学校・地域連携部会」による検討（教育委員会・くらし創造部・健康福祉部）	・モデル地域における連携事業実施の候補となる総合型地域スポーツクラブ、連携メニューを検討し支援体制を構築する。
	2 既存スポーツ施設の計画的改修	○【新】明日香庭球場施設整備事業（くらし創造部）	・明日香庭球場において、テニスコート整備、四阿（休憩所）の設置、クラブハウスの新設を実施
		○【新】新県営プール施設等整備運営事業（スイムピア奈良の整備運営）（くらし創造部・県土マネジメント部まちづくり推進局）	・競技振興・健康増進を目的とし、子どもから高齢者まであらゆる年齢の誰もがいつでも気軽に利用できる、県民スポーツの中核施設として整備。（平成26年度7月にオープン予定）
		○【新】佐藤薬品スタジアム整備事業（くらし創造部）	・ネーミングライツを利用すること等により、選手、観客等の快適性等の向上の観点から、佐藤薬品スタジアムを改修（内野アルプス席設置、トイレの改修等）
		○県・市町村スポーツ推進協議会の継続開催（くらし創造部）	・スポーツ施設の有効活用、総合型地域スポーツクラブの活用等について、県内各市町村と協議
	3 新たなスポーツ施設の研究	○スポーツ施設等の整備検討（くらし創造部）	・平成25年度に実施した「スポーツ施設等整備検討事業」の結果に基づき、アリーナ等の新たな施設の整備を検討 ・明日香庭球場の整備、その他の既存施設の整備・改修を検討